【1】日刊（除月曜）　昭和25年10月6日第三種郵便物認可　昭和26年7月16日運輸省特別認承扱第684号

磐城日日

昭和27年（1952）9月6日（土曜日）　第624號

發行所
磐城日日新聞社
福島縣小名浜町潜廻51
電話代表387番
振替仙台31,355番
編集兼發行人　長瀬芳郎

各黨候補一齊スタート

三區自黨全員　公認と推薦出馬

藤二雄が政見發表第一聲

自由黨公認問題を巡り縣下一二區押付本部案と支部案採用の泥試合に東京福島間を二往復もしている間、三區戦線自由陣は関内、高木、鈴木の三公認候補に新鋭藤二雄が自由黨並に鳩山後援会推薦候補として轡を並べてスタートした、五日仲町縣炭協組理事長室に詰めかけた東京三紙、河北、いばらき、ほか縣下四社の記者團の質問に答え藤二雄氏は立候補宣言と共に次の如き政見を發表した

▽政界刷新により黨内派閥を一掃する

▽中小商工業及び農漁村の振興に挺身する

▽農漁村における社会保證制度の確立

▽公平なる課税と監視機關の設置

等その中でも特に冒頭よりの三項に全力を注ぎ、産業人としての体驗から二、三項の貫徹を期することをハッキリ公約すると宣言したのち、縣支部が藤二雄の自由黨籍は關知しないと放言したことは誠に潜越で私はすでに大野伴睦の推薦で三月正式に本部に入黨してをり床次先生時代からの生粋の政黨人である、このたび自由黨並に鳩山後援会推薦候補として、前述の抱負貫徹に邁進すべく立候補を決意した

以上の自由陣營の突破を目指す右社松井政吉現役を筆頭に、齋藤晃ほか四名がまんじ巴の激戰へまなじりを決して進撃した

立會演説會日程

江名小名濱は廿六日

縣選管委により決定した今次衆議立候補者の立会演説会は十五日から開始されるが三區における日程は次の通り

●相馬郡

△十五日大野村、新地村
△十六日中村町、鹿島町
△十七日石神村、原町
△十八日金房村、小高町

●双葉郡

△十九日浪江町、標葉町
△二十日富岡町、廣野町
△廿一日久ノ浜（晝）

●石城郡

△廿一日四倉（夜）
△廿二日赤井、永戸
△廿三日好間、内郷
△廿四日上遠野、湯本
△廿五日磐崎、泉
△廿六日江名、小名浜
△廿七日田人、山田
▷廿八日植田、錦
△廿九日勿来、川部

（以上各日の上記は晝下記は夜）

配當月務三分
三井信託金庫
平市新川町二九
TEL39

事務局人事決る

海區漁業調整委員會

〃既報〃第一回福島縣海区漁業調整委員会は去る二日午后一時より縣廳会議室に於て大竹知事及坪井経済部長臨席のもとに開かれ會長及會長代理を詮衡委員を擧げて互選した結果會長　齊藤誠吾氏（小名浜）、会長代理　岸辰巳氏（中村）がそれ／＼選任された外事務局は平水産事務所内に、支局は双葉相馬の各地方事務所に設置することは既報の通りであるが、その後本局には局長の外書記二名、支局には書記一名宛を置くことになり、局長は渡邊実氏（小名浜）を決定した外書記人選は會長一任となつたため齊藤会長は本局及川嚴氏（四倉）、柳内勝義氏（久の浜）、双葉支局野木榮良氏（四倉）、相馬支局高玉利雄氏（相馬）を四日正式に任命した

なお会長に任された齊藤誠吾氏は

植民地を失つた漁民にとつては如何にして漁業權を確保し漁民全体の生活を向上させてゆくかが大きな問題である、從つて吾々調整委員会は漁業權漁業で生きてゆく漁民も許可漁業で生きてゆく漁民も共に漁業權を確保しなければならない　あらゆる漁業を改革することはあらゆる漁業を知ることであり微力ながら最善を盡くして漁業改革に頑張りたい

と就任の抱負を語つた

水利期成同盟會結成

石城地方水利期成同盟結成会は來る十一日湯本町公民館に關係者多数参集して開かれるが、当日は常磐の三大河川鮫川、夏井川、好間川及び小川江筋などの開発について協議することになつている

菊多方部で体育大會

植田町青年会では三十一日午前九時より磐城農業高等学校グランドに於いて秋季体育祭を擧行、各部落對抗で熱戰を展開し添野組が優勝、二位は仁井田、三位植田であつた　なお來る十四日午前八時三十分より錦小学校に於いて菊多方部三町七ヶ村の青年体育祭が行われる

長橋青年會の映画會

平市長橋青年会で五日午後七時より全町内廣場に於いてナトコ映画の夕を催し「サンデーのニューヨーク」「ユネスコと私達」などを上映して一般に公開した

身体障害者の更生相談

石城福祉事務所では戰傷病者及一般身体障害者の肢体不自由者に限り（手術を施せば治癒可能と思われるもの）義肢製作修理及更生、職業の相談（整形外科の相談）に應ずることになり、該当者は至急役場厚生課まで申込まれるよう望んでいる

▽義肢製作修理
八日＝小名浜公民館（午前九時）
九日＝植田公民館
十日＝平舊職業安定所

▼厚生相談
十日＝平保健所（午前九時）

なお相談に當る係員は平職安所員、整形外科は福島大学佐藤教授である

天氣豫報 6

（本日）北西の風のち南の風良い天氣ですが午後は時々薄雲が擴がりましよう（海上）大体穏かな方でしよう

魚菜市況 5

（小名浜中央青果市場）

卵一一、五〇～一三茄子二～一〇胡瓜五～四〇双豆三〇～六〇人参七〇～一〇〇葱二一～五一大根五～二六丸大根三～二〇甘諸一一〇～一〇〇玉葱五〇～六五トマト一〇～一〇五里芋五六～九〇唐黍五～七南瓜一〇〇馬鈴薯二五～三五玉菜七〇牛蒡五五～七〇枝豆三〇～五〇生姜六〇～一〇〇根生姜八〇～一〇〇海老一一〇～一二〇きす八〇小海老三七〇～四三〇たこ八五いか八〇～一〇〇

自己の一票を

悔いなき選良に

いよ／＼國民大衆の海を政黨丸とその乗組員が衆院港にむかつて一齊に出航した、圖体ばかり大きくて船長が二人に見える自由丸は右舷に再軍備、憲法改正、積極財政、はては怪しげな友愛革命など新舊取り混ぜた應援旗を押し立て、左舷にはまだ風速が強いので再軍備と憲法改正は卷いたまゝ海洋の風向きでは入港後展げてもよいといふ日和見吉田旗を船長自ら旗手となつて、平和論者には竿だけだ　軍國論者には何時でも開らくぞと貪慾な二刀流の僞瞞膜、親方合点とれ見よとばかり米生産價引上旗と減税放送スピーカーをブラ下げた廣川旗手と池田アナウンサーが、上陸後は是に如かずと俄か仕立ての紙旗とボロ／＼蓄電池で親方以上の怪演技

「結構これで選擧海が乗り切れるので海なんて甘いもんサ」とはさすがマイクでは放言せぬが、修理を要する船体といゝ上陸後は何時も色褪せる旗文字といゝ國民の全幅的信頼をつなぐにはいさゝか機關も赤錆びたそこを見込んだ改進丸、左右社丸、共産丸、協同艇、勞農艇の各船團一氣に船員補充を目論んではみたものゝ、エンヂンはヂーゼルでも船体が細すぎたり、船だけは新しいが燃料不足したり船長だけは備つたが給料が揃えないなど出航準備がチグハグで質より量と積載能力だけを誇る石炭燃料老朽船自由丸の煙を追つた形で、船出の氣笛を擧げはしたが、國民の偏らぬ氣持は改進丸は石炭燃料船で魅力に欠け、國民大衆に一番乗心地のよいのは左右社丸デスと宣傳はしたものゝ二つの斜面スクリューで推進力を削がれて足がにぶく共産丸の燒玉機關は騒音が氣懸りとなつて正直のところ大衆は船を拔きにして先づ予選的に競泳させたい位であろう　泳行技術を持たぬものは溺れ熱意の足らぬ選手は引返し、眞に新日本建設に奉仕する信念と、それを爲し得る識見と力量を備えた選手だけが彼岸に到達するに違いない　選手たちは裸で生命がけで泳ぐ、然も政見とそのイデオロギーを一にする選手たちは自づと例えばクロール線或いは平泳線とおの／＼の縦列を作り激勵しつゝ生死の海上泳破に鉄桶の結黨精神が出來上る、國民はジッとその泳航跡を見凝め平泳ぎからクロールに轉泳しない政治的節操をも見極めて到着順に一應資格證明書を渡し最後の上陸審判を決定したいのだ

ところが奇怪なるは自由丸船長とその幹部船員である、自船だけ燃料と飲料水を秘かに満載させ抜き打ち出航を敢えてして船員證明書の發行に當つて前船員の再採用を裏づける現職優先乗船法を採り久原、内田等一連のパイロットを敬遠したばかりか新人の入船を殆んど拒否する形に出でた　何のことはない浸水部をセメントで詰めた自由丸に舊船員だけを乗込ませようとするもの、これなら船員相互の目方まで知つた船長だけにキヤベシテイを突破して自由丸が沈没することは滅多にない、その中船体を塗装すりやまだ三、四年は就航出來るという算だん、是では信を國民に問うどころか國民は先刻×印を押したばかりである、何を好んで再選の要があろう　眞に國家に國民に役立つ人間を堀り出し發見し委任状を託し得る公平な人物を決める目的にのみ選擧の意義があるのであつて當選者を事前に暗に規整するグランドルール下に行う選擧は新記録を出す力量の新人がよし幾人あつても、登場困難が予想される

終戰七年、ながい占領治下の殖民地政治から講和獨立後の自主性確立を期して再建日本の指標を決する初の衆院選擧が斯のような惡コンディションの下に行われることは國民の不幸であり、われ／＼選擧民はこのよつて來たる原因の實態を究明してこの際眞に悔いなき選良の發見に明日の日本を規制する清き一票をいまこそ愼重に行使せねばならない

明るい氣分のよい
食事のデパート
食堂　不二屋
出前多少不拘迅速に配達致します
平市中央通り（世界館角）
電話八八七番

蟲蟲蟲下し
徹底驅除しよう
是非お奨め致します
マルキの相互虫下しを
マルキ薬房
小名浜町西町　電一一五

＝急＝募＝
◇女子事務員　年令十九才～二五才　高等學校卒業以上　通勤可能な方
◇男子集金社員　年令二三才～三十才　舊制中学校卒業以上　通勤可能な方
◇男子渉外社員　年令二五才～四五才　通勤可能な方
◇面會期日　九月六日　午後三時迄
本人自筆履歴書持参のこと
皆様の手軽で低利で堅實な最も親しい融資は
日本殖産金庫
平地區營業所　平市鍛冶町六〇　電話一〇四六番
小名浜營業所　小名浜町宿西六〇　電話三八〇番

内科
小兒科
會田醫院
院長　會田　亮
小名浜町横町（電一四八）

絶讃好評
當地有志の要望に應へ
九月八日迄特別日延
東京高島易斷本部長芳川弘道先生
運命鑑定會
今日の鑑定は明日への幸福の道しるべ
來れ聽け先生の福音に
小名浜町
南海舘旅館内

製氷工場の融資等原案通り可決

小名浜九月定例議會

小名浜町第八七三回九月定例議会は五日午前九時二十分より公民館講堂に於いて全議員に水野町長小泉企画、遠藤庶務、齋藤學務、佐藤税務の各課長出席のもとに開催された

この日小名浜地區漁業協同組合の製氷工場に対する事業資金融資案が上程されるため傍聴席には漁業關係者の姿が二十余名見受けられた

▽議案第一號＝小名浜漁業協同組合に對する事業資金貸付けに関する件

先ず水野町長より提案理由の説明あり、次いで菅原総務委員長より経過報告があつて質疑に入り比佐議員より當事者として組合の実情を述べ協力方を求めた、これに対して

小林、木村議員 事業不振のため資金難に喘ぐ他の協同組合及び中小企業者から同様の申入れがあつた場合町はどうするか、これが前例となつて付け込まれる恐れはないか

水野町長 勿論その事業が町の産業開發や發展のために議会が必要と認めた場合は同様の處置はとる

比佐議員 自分は組合を代表して各位の協力に對して厚く禮を申上げる（その時禮未だ早いの野次がとび哄笑わく）数年来の不漁に喘ぐ業界が本年はサンマ、イワシの朗報にこの製氷冷凍工場の必要性は一段と増している、この工場は魚介類に限らず農作物、果物などの保存に廣く利用して頂きたいと思っていると決議をまたずして一席御禮の言葉を言上に及び

金澤議員との議案は合法的であり町産業の振興と発展の面よりみても趣旨に賛意を表すと發言、續いて藤社議員は比佐議員に對して借入資金返済の責任をとるかとせまる

比佐議員 返済の時期を十月から一月にしたのはその時期が小名浜の最漁期であり従って工場もフルに動く時で返済については迷惑はかけない

立花、松原両議員立つて賛成演説を行う（この頃舟をこぎつつあつた飯田鈴木イセ両議員、仲よく枕を並べて遂に轟沈）勢いこんで立ち上つた木村議員

議長は何をしているか比佐議員はさかんに陳情金澤、立花、藤社議員は質疑中にもかゝわらず堂々と賛成演説をやっているが吾々議員は納得のゆくまで討議すべきであると「カミック」が長瀬議長は自分は意見でも何んでもよいと云った筈だと輕く受けながす、次いで

金澤議員もう充分論議もつくされたと思う解らんのは君（木村議員）一人だとなじれば満場ドット哄笑、馬上、高木議員らの賛成あり原案通り可決した

▽議案第二號＝一時借入金の件は原案を決定

▽議案第三号＝地方振興各種同盟会々費負擔の件

水野町長より議案についての説明後

飯塚（勝）議員 現在まで築港に關しての種々團体があるが、今回の築港同盟會とはどんな関係があるか

水野町長 石原前知事時代結成された築港期成同盟會は開店休業の状態であつたため今後中央に對しても強力に働きかけるべく結成されたものである

と答辯、満場異議なく原案を可決して午前十時五十分閉会した

納税思想の高揚

習字作品入賞決定

平税務署では去る七月管内小中學校生徒から納税思想の昂揚を計るための習字作品を募集していたが九百余点集ったので二日高杉縣教委石城出張所次長、菱沼平第三中學校長長谷川大浦小學校長の三氏が審査に当り次の三十点が入選、佳作百点を決定した

中学の部

一等＝佐々木秋雄（平三中二）二等＝賀澤裕三（赤井一中二）三等＝高萩克子（箕輪二中）入選＝佐藤薫（小名浜一中二）久野幸惠（藤間中一）菊地泰子（川部中一）田中トシ（川部中三）小川美幸（好間中三）根本州一郎（平三中二）藁谷靜子（永戸中一）

小学校高學年の部

一等＝吉田友彦（江名二小六）二等＝高橋俊雄（平二小四）三等＝島岡紀美江（泉小五）入選＝須皿二三夫（小名浜一小四）木全操子（平二小六）佐藤宏子（平一小子）長谷川八穂子（勿來二小四）佐藤功（高久小五）高木美智子（植田小六）

小學校低學年の部

一等＝山邊洋子（小名濱一小三）二等＝長谷川教道（四倉小三）三等＝中村英子（豊間小三）入選＝香取和彦（小名浜二小二）鈴木洋子（平二小三）小野登美江（赤井二小三）川又英子（平二小三）岡村信夫（大浦小二）鈴木のぶえ（大浦小三）

なお各部より優秀作品を三点宛來る十三日福島市に於いて開催される縣展へ出品することになつている

錦小の増築完成

町營住宅等の入札町會

錦町小学校の増築十二教室は總工費八百二十三萬円をもつて錦町江栗星初太郎氏の手により工事中のところ完成したので去る二十五日午後一時より町議會を招集して引渡しを行つた

次いで町營住宅六棟、植田地区署錦町部長派出所江栗消防ポンプ置場などの入札を行つた結果、町營住宅は坪當り二万一千円で勝呂組、派出所は四十五萬円で錦興業株式会社、ポンプ置場十三万円で高木組、附帯工事は十三万円で出戸組、防倉庫は二十一万円で平土地住宅建設株式会社にそれぞれ落札したまた一日には町役場会議室に町会の協議会を開き、小学校の舊校舎移築について協議、六教室のうち二教室を現在の西側に移して給食室に改築、残りの四教室は校長住宅の後に移築して將來公民館として使用することになり、即日入札を行つた結果百万円にて全町の星初太郎氏に落札した

なおこの工事は究貫工事にて着工し來る十四日行われる菊多方部青年体育大会までに完成することになつている

街頭放送に町民反対

湯本町専門店会では街頭放送宣傳を計画しているとの風評があるが、これに對して一部町民の間には靜かな湯の街氣分を傷けたくないからやめてほしいとの反対の聲が高まつておりその成行きについては一般から注目されている

平薬剤師會で映画の夕

縣薬剤師会平支所では四日午後七時より平保健所に於いて衛生普及映画会を開き「回虫と人生」「山の彼方に」などを上映して一般に無料公開した

違反摘發に共爭委動く

炭労、國鐵、日教組など常磐地區の各勞組によつて結成された衆議院選挙共同斗爭委員会は公明選挙の実施に對しスローガンを發表すると共に、石城及び平市の公明選挙實施運動推進委員会と連繋をとり全組合員は勿論、家族をも動員して獨自の立場より違反行爲の摘發に重点を置き、眞に國家のため、國民のためになる議員を國會におくるべく國会解散と同時に運動を行つてきたが五日の公示と共にその動きも活發化してきた

錦農青連で農試視察

錦町農業青年連盟（委員長根本太一氏）では來る八日郡山農事試験場、十六日宮城縣農学寮を視察する

小名二小で校庭整備

小名浜第二小学校PTA設備委員会（委員長馬上勇氏）では來る十日全校庭に於いて開催される郡下体育研究会及び二十一日に行われる秋季運動会のため校庭修理を行うことになり学區別に勤労奉仕で整地作業を行っている、日程は次の通り

五日＝辨別、日立、吉川渚廻り、天笠、南富岡

六日＝須賀町、鹿島町

七日＝高山、西町

なおPTAでは体育施設の充実を計畫しており、初めに鐵棒を設置することになっている

詩

夕景

砂押與一

ほんのり薄化粧した山山
山裾の徑を
輝く岸辺を
赤い駅馬車が過ぎる
あゝ郷愁を綴る
鈴の音の餘韻よ
蹄の音が虚無の谷底にこだまし
幌の内部に
小さくうずくまる私がいる
揺れる幌馬車
涯しなき旅
バラの匂う行方
ふりかえる、窓の中に
すこしづつ崩れてゆく山々
岸邊はうつすらと翳つている

港内点描

ナイロンの海
素足をみせている
防波堤
そのはずれに
たくましい巨人がイつている
埠頭に寄りそう
貨物船のフトコロに
積みこまれる
労働と時間
太いパイプから
倦怠のあくびがもれ
クレインの下から
眞黒い笑いがあがる

（完）

赤井岳は十八日

常磐バスは臨時運轉

磐城地方隨一の名刹赤井岳薬師の例祭は來る十八日（舊七月晦日）地元赤井村の應援を得て盛大にとり行われるが、当日は近在近郷より盆踊りの踊り納とばかり青年男女が押しかけ夜を徹して踊り抜くのが通例であり、この日ばかりは常福寺も年に一度の不夜城と化すなお常磐交通では參詣人の便を圖り臨時バスを運轉することになっている

盗品故買で身柄送檢

小名濱町松の中字島居下二二古物商阿部嘉六（四九）は去る八月二十日午前六時頃茨城縣多賀郡華川村小豆畑秋山龜次郎（五二）より窃取した電線二貫八百匁を二千四百円で買取り、更に仝月二十二日午後九時ころ仝人より電線四貫目を故買した疑いにより四日植田地区署より身柄送檢された

水死人の身元判明（小名）

（既報）四日午后一時半頃江名町下神白地内網取岬海上で発見された水死体の身元は千葉縣市川市八幡町南村精一（二二）と判明親元に引渡した

印刷の御用は
小名浜町
長瀬印刷所

東京瓦斯鶴見工場製品
クレオソート
コールタール（防腐剤）
計量賣も始めました
大量の場合は御相談下さい
小名浜町中島
江島金屋物店
電話五九四番

新菓特許
アイス（チヨコレート）ロール
【壹ケ拾円】
本品は夏季趣好品として
絶対ロあたり良く
お年寄の方にも召しあがれます
栄養百パーセント
製造販賣所
松田屋冷菓店 小名浜町中島 電四二
熊田屋菓子店 小名浜町西町 電五五四
まるたん 小名浜町古港 電三三〇

味噌、醤油、糀は
金
齋藤晃商店
小名浜町住吉
電話三二七番
◇お電話次第にて多少に拘らず
お届け致します

経費をかけずに良い品安く
専門店会チケット御利用下さい

御子様へ御菓子
動物ヨーチエン 百匁60円
ビスケット 百匁50円
學生さんへ
上質ノート 16枚 5円
上質大學ノート15円より
野球帽55円より110円
赤タスキ赤白帽15円より
御嫁さん娘樣へ
夜具地 反 270円より
白生地ヤール 55円より
化粧品柳屋メヌマ ジユジユベピリオ 80円
花王洗濯石鹸徳用型10円
御勤の皆様へ
ネクタイYシャツ特別奉仕
皮底サンダル460円より
男女雨靴650円より各種
小名浜第二小學校前
皆様の店 平マーケット
電話297番